

天文シミュレーションソフトウェア ステラナビゲータ10

StellaNavigator

つながる「ステラナビゲータ10」。

星好き仲間との星空情報の共有はもちろん、

自宅PCと観測用ノートPC、タブレット、スマートフォンでも「ステラ発」の情報を活用できます。

撮影した天体画像をアストロアーツのホームページに投稿すれば、

Webブラウザでの閲覧だけでなく、「ステラナビゲータ10」を介して天体ごとのギャラリーを楽しめます。

天文シミュレーション機能、天体データベース、「お気に入り」の天文現象も拡充しました。

パソコンプラネタリウムにも6本の新番組が加わり、前バージョンで好評だった「四季の星空」も同梱しました。

ますます楽しく、そして便利になった「ステラナビゲータ10」で、星空のすべてをあなたの手に！

- 「ステラナビゲータ10」／本体価格 15,000円(税別)
- 「ステラナビゲータ10 ビデオマニュアル」／本体価格 2,500円(税別)
- 「ステラナビゲータ10 公式ガイドブック」／本体価格 4,500円(税別)
(本体価格に別途、2014年3月末までは5%、4月からは8%の消費税がかかります)

■「ステラナビゲータ」登録ユーザー様へのアップグレード・サービス

Ver.9からのアップグレード／8,000円(税込)

Ver.7、Ver.8からのアップグレード／10,000円(税込)

■アップグレードと同時申し込みで優待販売

「ビデオマニュアル」／優待価格 2,000円(税込)

「公式ガイドブック」／優待価格 3,000円(税込)

ネット上の共有スペース「ステラクラウド」で、

「ステラナビゲータ10」で作成した星図を、投稿・保存・公開できます。

自宅のPCで星図を作成して「ステラクラウド」に投稿、外出先やフィールドでは、

タブレットやスマートフォンから「ステラクラウド」にアクセス、

いつでもどこからでも星図を活用することができます。

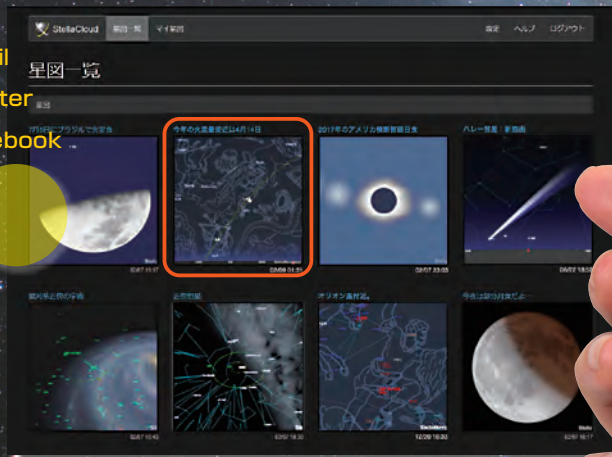
さらに、「ステラナビゲータ10」のFacebook／Twitter 投稿機能を使えば、

星空の情報や天文現象を簡単に世界中に発信することができます。

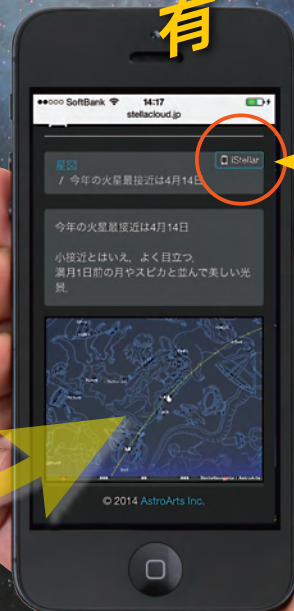
つながるステラ
クラウドで星空を共有



星図やその設定を「ステラクラウド」に投稿、FacebookやTwitter、メールで星空情報を発信



モバイルデバイスに最適化された「ステラクラウド」で、プラットフォームを超えて星図を共有





拡充した天体カタログで
構図を確認

■ 天体データの拡充

星雲・星団にカルドウェル/エイベル/メロッテ/シャープレスの各カタログを追加。さらに、系外惑星やいくつかの探査機を追加するなど天体データを拡充しました。

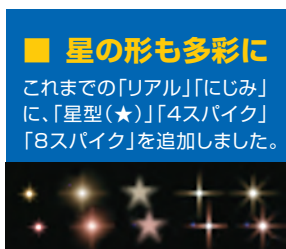


「観測」メニューを新設、
視野角・写野角、望遠鏡
コントロール関連を配置

標準の星座絵を刷新、
旧星座絵も選択可能

当日の暦や天体同士の接近、
食などの天文現象を表示

夜間の視認性も考慮した
ステールグレイのクールなデザイン、
アイコンも一新してわかりやすく



■ 星の形も多彩に

これまでの「リアル」「にじみ」に、「星型(★)」「4スパイク」「8スパイク」を追加しました。

「共有」から始まる
「つながる」ステラ

■ インターフェイスを改良

「クイックアクセスバー」で最新情報をチェック。データ更新やアップデートの通知をデスクトップ・ポップアップに変更。リボンバーの各タブに天体ごとの検索ボタンを追加。タッチパネルでピンチ・フリックなどタッチ操作が可能になるなど、より使いやすいインターフェイスを搭載しました。



月と金星が並ぶ

金星の
「天体情報パレット」に
投稿画像を表示



投稿画像を拡大表示

■ 投稿画像とリンク

天体情報パレットからアストロアーツWebサイトの投稿画像ギャラリーを呼び出し、投稿者のコメントとともに拡大表示することができます。投稿画像のある天体にマークを表示させることも可能です。

■ 6本のプラネ新番組

星空自動解説、88星座ガイドに加え、「ステラナビゲータ9」のオプション番組「四季の星空(4本)」と、6本の新番組「ヤマトボシ」「見えない光」「ギリシャ神話(4本)」など計22本のプラネタリウム番組を収録しています。

■ 大宇宙へフライト

地球から飛び出し、太陽系の惑星を巡り、エッジワース・カイパーベルトやオールト雲を通り抜け、近傍恒星を突き抜ければ、天の川銀河の棒渦巻き構造が見えてきます。さらにフライトを続ければ、局部銀河群をも飛び越え、宇宙の大規模構造を望む遠大な視点が見られます。

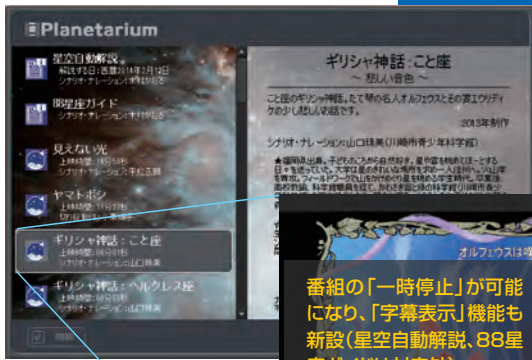


宇宙の大規模構造

天の川銀河

近傍恒星

太陽系



番組の「一時停止」が可能
になり、「字幕表示」機能も
新設(星空自動解説、88星
座ガイドは対応外)

パソコンをご家庭の
大画面TVにつなげば、
リビングが
プラネタリウムに

●画面は開発時のものです。
「StellaNavigator」「ステラナビゲータ」は、株式会社アストロアーツの登録商標です。その他の会社名や商品名は、各社の商標、または登録商標です。本パンフレットの記載内容や仕様、本体価格は、2014年3月現在のものです。製品の仕様、および本体価格は、事前の断りなく変更する場合があります。

動作環境
対応OS：日本語版 Windows Vista / 7 / 8 / 8.1 (32bit, 64bit) ※
CPU：Intel Core2相当以上
メモリ：空きメモリ768MB以上 (2GB以上のメモリ実装を推奨)
グラフィック機能：解像度1024×768ドット以上が表示可能なカラーモニタ (1280×1024ドット以上推奨) DirectX9.0c以上に対応したビデオカード※
ハードディスク：空き容量8GB以上
インストール時にDVD-ROMドライブが必要
望遠鏡接続はそれぞれに対応したUSB、LAN、シリアルポートが必要
※ Windows XP ではお使いいただけません。
*グラフィック環境によっては画面表示や印刷が正常に行えない場合があります。
ご購入前に「体験版」を使って動作を確認することをお勧めします。